

但馬の経済指標

平成26年4月～6月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

- ①日本政策金融公庫豊岡支店の但馬地区小企業動向調査によると、業況判断DIは、前期より28ポイント低下し△37となった。
- ②一方、但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より15.9ポイント減少し、△26.9となった。
- ③有効求人倍率は、6月期1.12倍。前年同月と比べ0.29ポイント増加した。

	区 分	項 目	今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
1	業況判断DI (全業種計)	日本政策金融公庫豊岡支店	△ 37	△ 28	△ 13
		但馬信用金庫	△ 26.9	△ 15.9	△ 3.8
2	雇用		6月	対前月(増減)	対前年同月(増減)
		有効求人倍率	1.12	+ 0.06	+ 0.29
			6月	前月比(%)	前年同月比(%)
		有効求人数(人)	3,840	+ 3.59	+ 17.43
		有効求職者数(人)	3,437	△ 2.08	△ 12.32
		雇用保険受給者実人員(人)	757	△ 1.69	△ 19.80
3	金融	普通貸付残高(百万円)	10,506	+ 0.57	△ 3.36
		手形交換枚数(枚)	8,465	+ 5.73	+ 21.22
		手形交換金額(百万円)	7,701	+ 13.23	+ 20.86
			今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
		不渡手形枚数(枚)	0	△ 21	△ 2
		不渡手形金額(千円)	0	△ 18,119	△ 2,200
			6月	前月比(%)	前年同月比(%)
		信用保証承諾額(百万円)	954	+ 27.88	△ 3.54
信用保証債務残高(百万円)	41,254	△ 0.53	△ 7.87		
4	公共工事	公共工事請負金額(百万円)	6,932	+ 55.25	+ 63.45
5	企業倒産		今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
		件数	6	+ 2	+ 3
		負債総額(百万円)	392	△ 1,167	+ 297
6	地場産業	豊岡かばん		売上高、生産量、収益はやや少ない	売上高、生産量、収益はやや少ない

1 業況判断

①日本政策金融公庫豊岡支店

今期の業況判断DIは、前期より28ポイント低下し、△37となった。

業種別では、建設業のみ上昇し、製造業・卸売業・小売業・サービス業、の4業種が低下した。

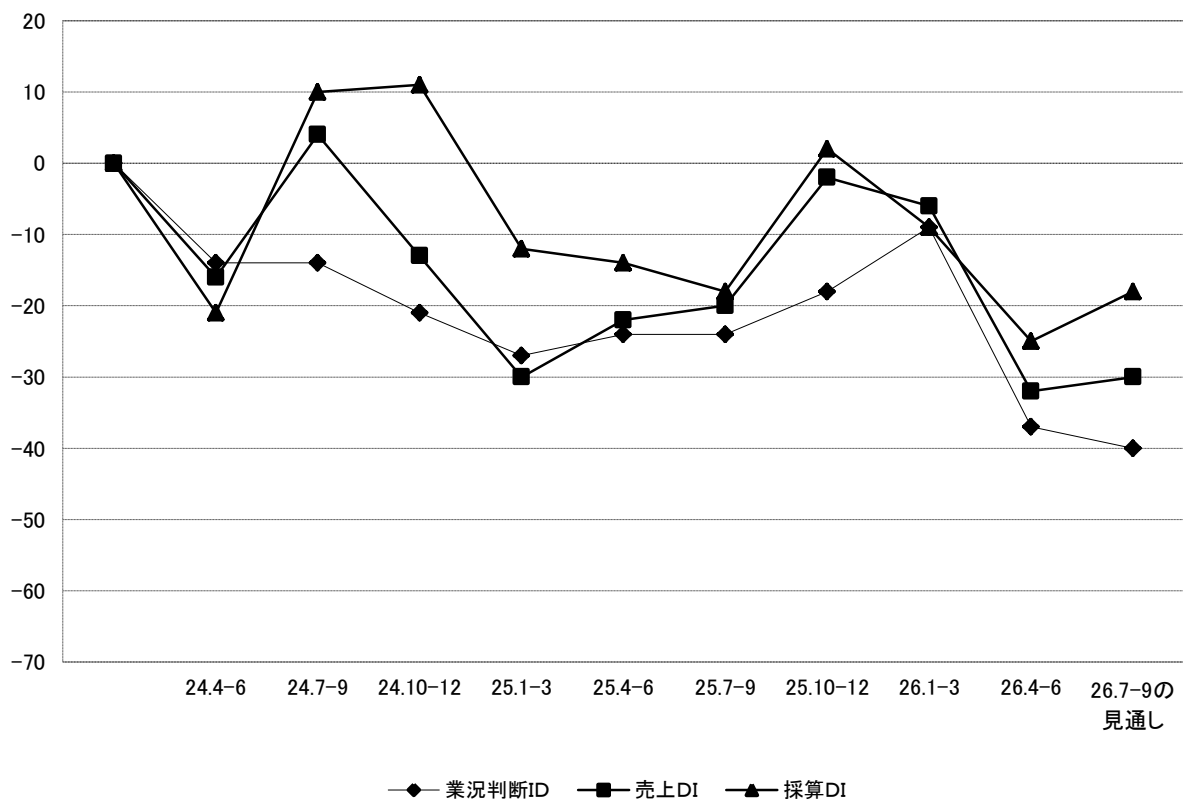
売上DIは、前期より26ポイント低下し、△32となった。

採算DIは、前期より16ポイント低下し、△25となった。

来期については、業況判断DIが今期より3ポイント低下し、△40となる見通しである。

売上DIは△30で今期より2ポイントの上昇、採算DIは△18で今期より7ポイントの上昇となる見通しである。

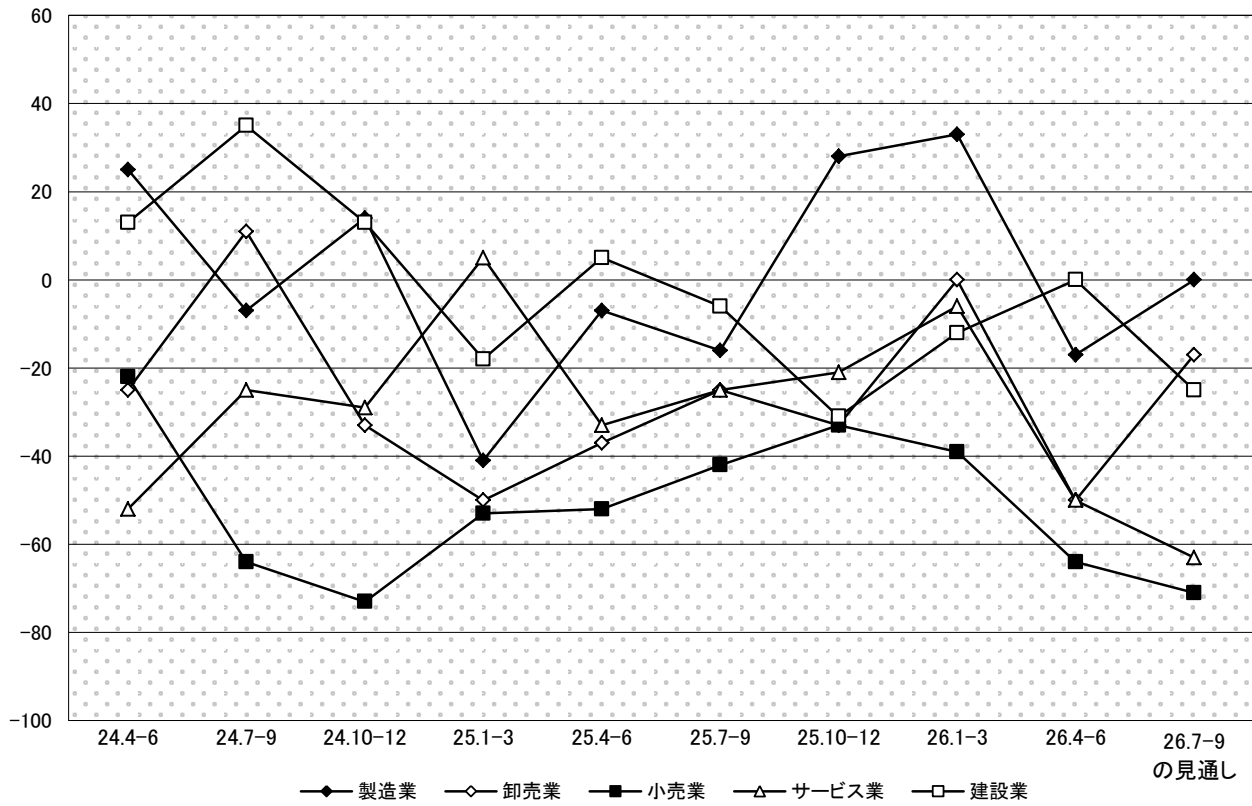
業況判断DIの推移



	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9 の見通し
業況判断DI	△ 14	△ 14	△ 21	△ 27	△ 24	△ 24	△ 18	△ 9	△ 37	△ 40
売上DI	△ 16	4	△ 13	△ 30	△ 22	△ 20	△ 2	△ 6	△ 32	△ 30
採算DI	△ 21	10	11	△ 12	△ 14	△ 18	2	△ 9	△ 25	△ 18

出典: 日本政策金融公庫豊岡支店「但馬地区小企業動向調査」

業種別業況判断DI



	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9の見通し
製造業	25	△7	14	△41	△7	△16	28	33	△17	0
卸売業	△25	11	△33	△50	△37	△25	△33	0	△50	△17
小売業	△22	△64	△73	△53	△52	△42	△33	△39	△64	△71
サービス業	△52	△25	△29	5	△33	△25	△21	△6	△50	△63
建設業	13	35	13	△18	5	△6	△31	△12	0	△25

出典：日本政策金融公庫豊岡支店「但馬地区小企業動向調査」

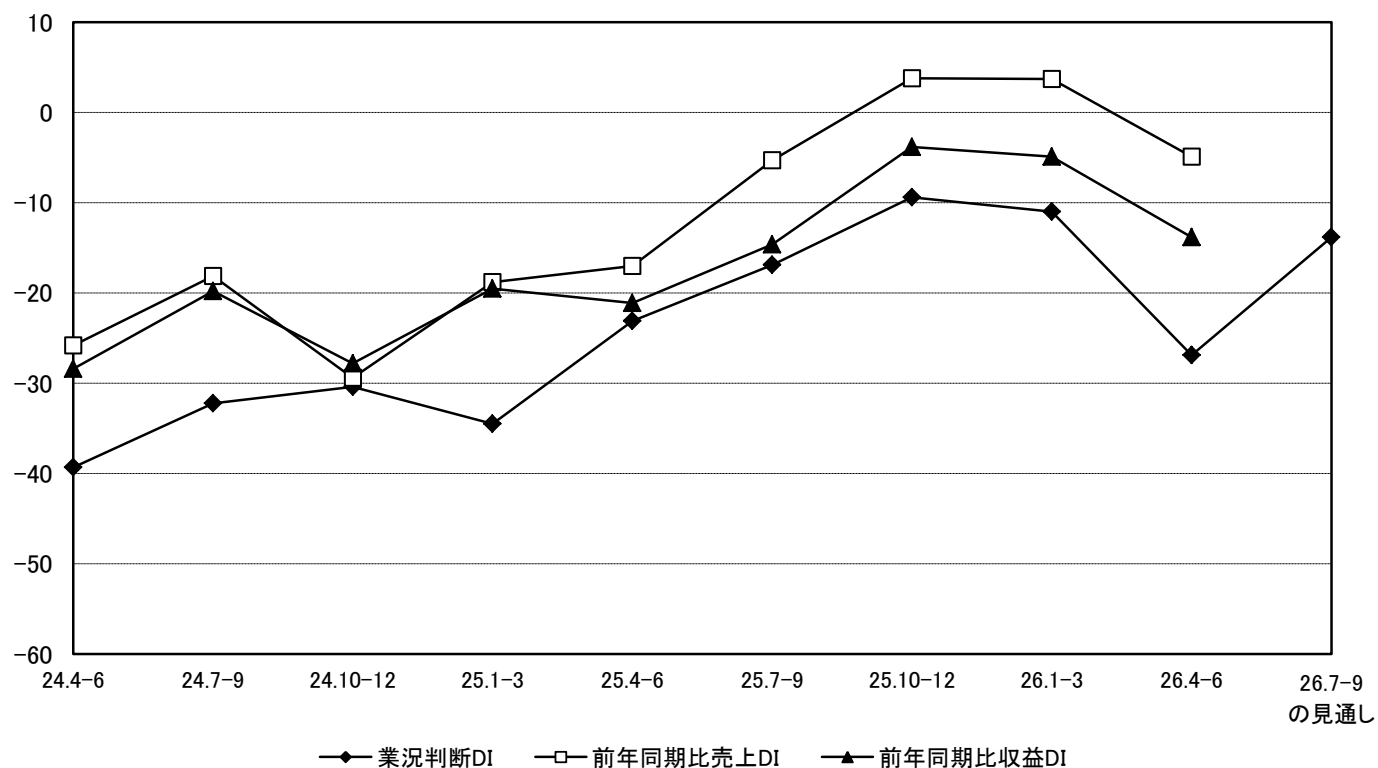
②但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より15.9ポイント悪化し、△26.9となった。

来期の見通しについては、業況DIが今期より13.1ポイント上昇し、△13.8となる見通しである。

前年同期と比較した売上額DIは△4.9、同収益DIは△13.8となった。

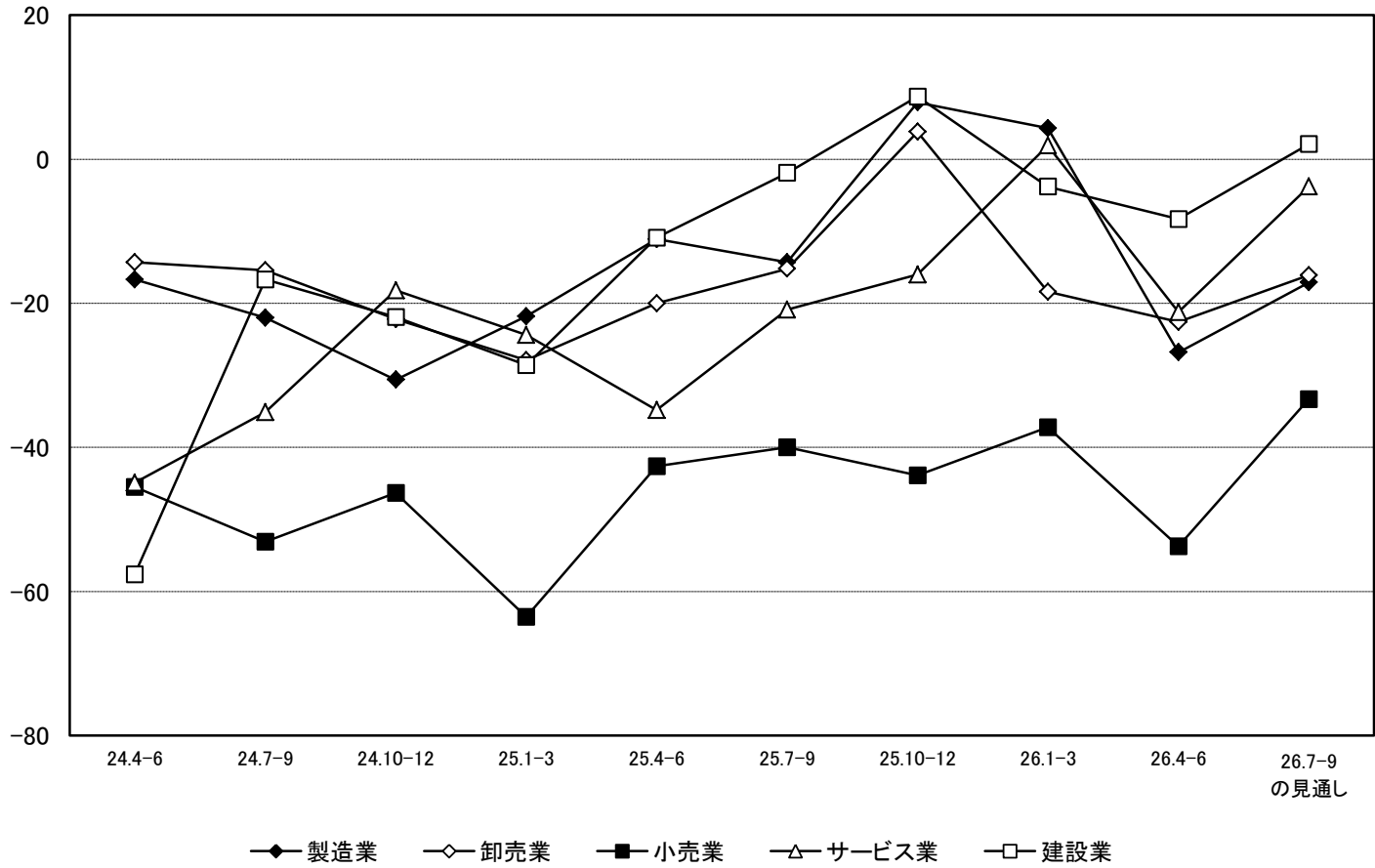
業況判断DIの推移



	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9の見通し
業況判断DI	△ 39.3	△ 32.2	△ 30.4	△ 34.5	△ 23.1	△ 16.9	△ 9.4	△ 11.0	△ 26.9	△ 13.8
前年同期比売上DI	△ 25.8	△ 18.1	△ 29.4	△ 18.8	△ 17.0	△ 5.3	3.8	3.7	△4.9	—
前年同期比収益DI	△ 28.4	△ 19.8	△ 27.8	△ 19.5	△ 21.1	△ 14.6	△ 3.8	△ 4.9	△13.8	—

出典:但馬信用金庫「但馬管内景気動向調査」

業種別業況判断DI

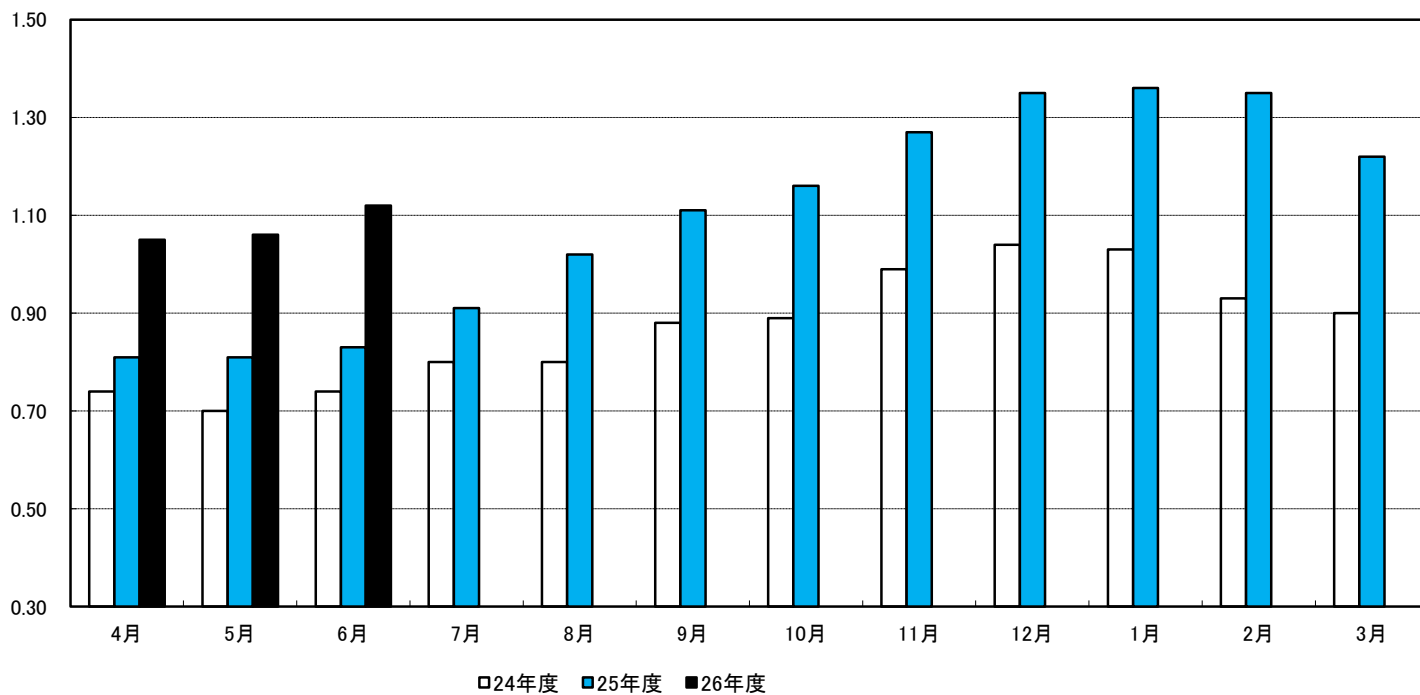


	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9の見通し
製造業	△ 16.7	△ 22.0	△ 30.6	△ 21.8	△ 11.1	△ 14.3	7.9	4.3	△ 26.8	△ 17.1
卸売業	△ 14.3	△ 15.4	△ 22.2	△ 27.9	△ 20.0	△ 15.2	3.8	△ 18.4	△ 22.6	△ 16.1
小売業	△ 45.5	△ 53.1	△ 46.3	△ 63.5	△ 42.6	△ 40.0	△ 43.9	△ 37.2	△ 53.7	△ 33.3
サービス業	△ 44.9	△ 35.1	△ 18.2	△ 24.4	△ 34.8	△ 20.9	△ 16.0	1.9	△ 21.2	△ 3.8
建設業	△ 57.6	△ 16.7	△ 21.9	△ 28.6	△ 10.9	△ 1.9	8.7	△ 3.8	△ 8.3	2.1

出典: 但馬信用金庫「但馬管内景気動向調査」

2 雇用

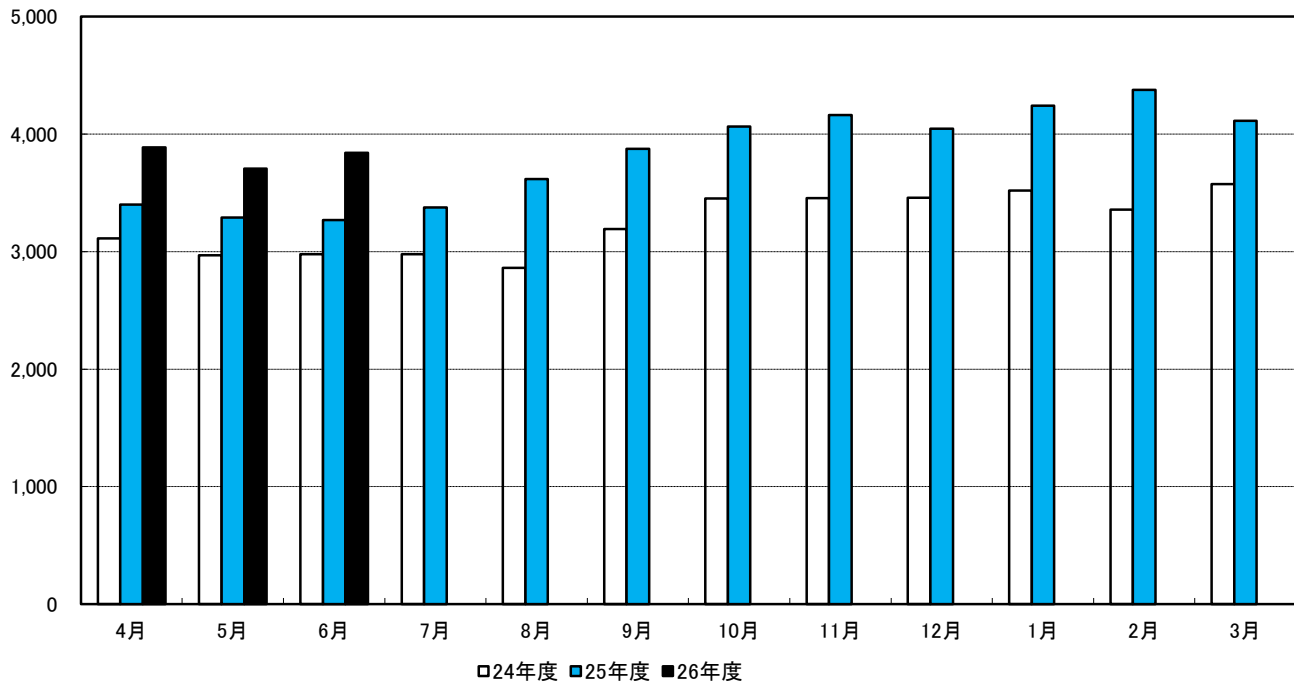
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	0.74	0.70	0.74	0.80	0.80	0.88	0.89	0.99	1.04	1.03	0.93	0.90	0.87
25年度	0.81	0.81	0.83	0.91	1.02	1.11	1.16	1.27	1.35	1.36	1.35	1.22	1.10
26年度	1.05	1.06	1.12										1.08
対前月 (増減)	△0.17	+0.01	+0.06										—
対前年 (増減)	+0.24	+0.25	+0.29										—

出典：厚生労働省兵庫労働局「月報ひょうご」

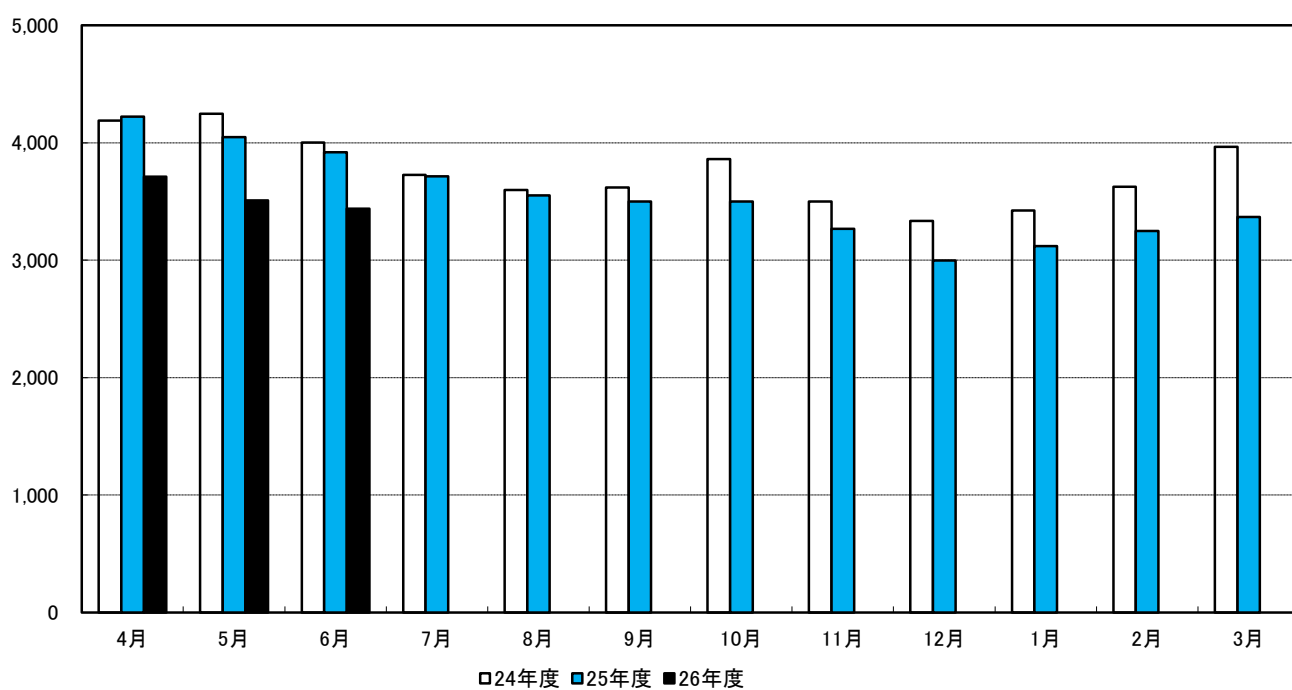
有効求人人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	3,113	2,970	2,979	2,978	2,861	3,193	3,451	3,455	3,457	3,520	3,357	3,574	3,242
25年度	3,400	3,289	3,270	3,376	3,616	3,876	4,064	4,163	4,047	4,243	4,376	4,114	3,820
26年度	3,888	3,707	3,840										3,812
前月比(%)	△5.5	△4.7	+3.6										—
前年同月比(%)	+14.4	+12.7	+17.4										—

出典:厚生労働省兵庫労働局「月報ひょうご」

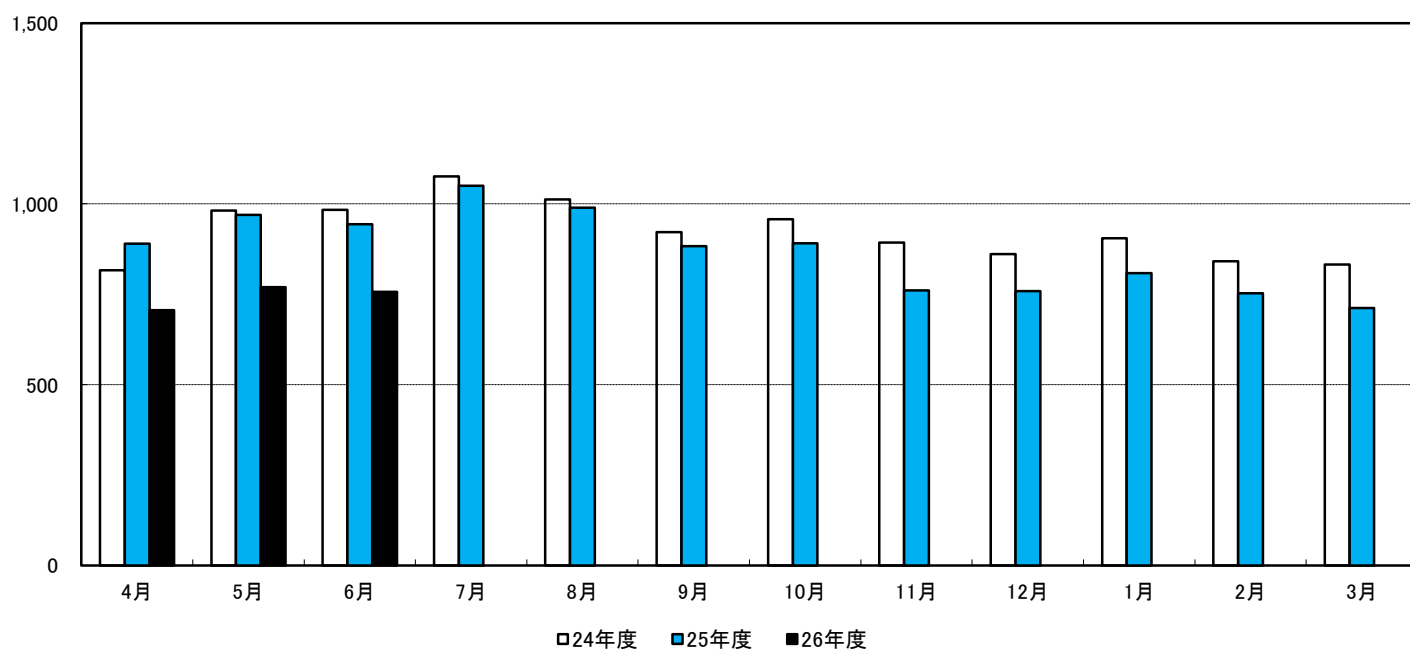
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	4,188	4,248	4,002	3,726	3,598	3,618	3,862	3,500	3,334	3,423	3,625	3,965	3,757
25年度	4,222	4,047	3,920	3,714	3,552	3,498	3,499	3,268	2,997	3,121	3,249	3,369	3,538
26年度	3,712	3,510	3,437										3,553
前月比(%)	+10.2	△5.4	△2.1										—
前年同月比(%)	△12.1	△13.3	△12.3										—

出典:厚生労働省兵庫労働局「月報ひょうご」

雇用保険受給者実人員(人)

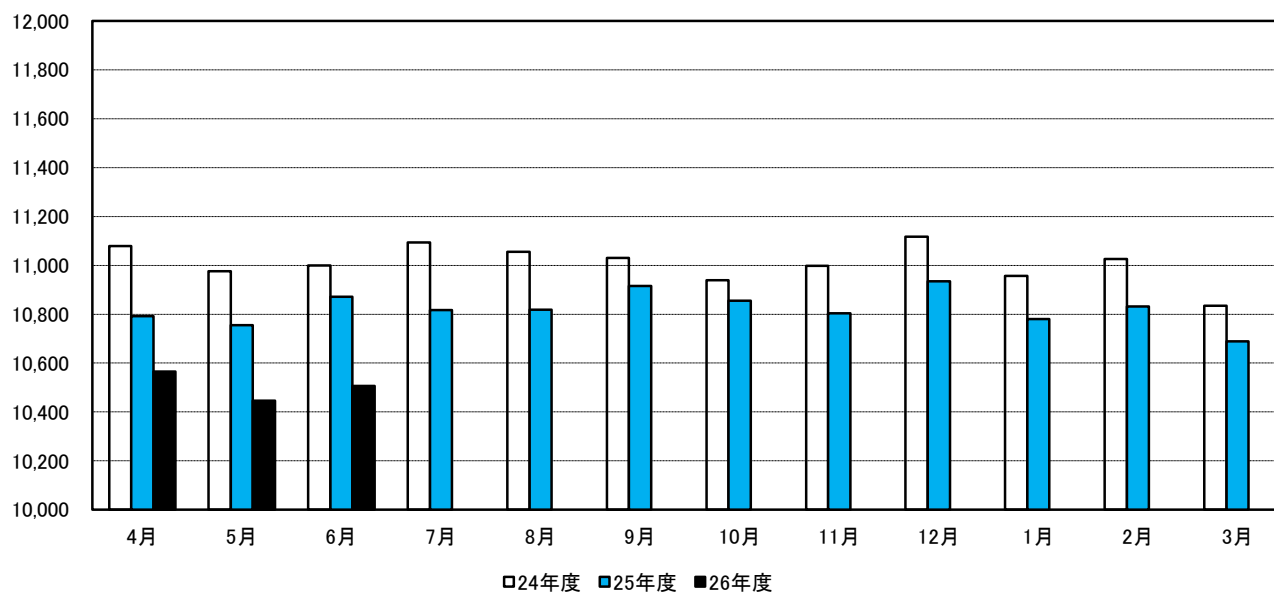


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	816	982	984	1,076	1,012	922	958	893	861	905	841	832	924
25年度	890	970	944	1,050	990	883	891	761	759	808	753	712	868
26年度	706	770	757										744
前月比(%)	△0.8	+9.1	△1.7										—
前年同月比(%)	△20.7	△20.6	△19.8										—

出典:厚生労働省兵庫労働局「月報ひょうご」

3 金融

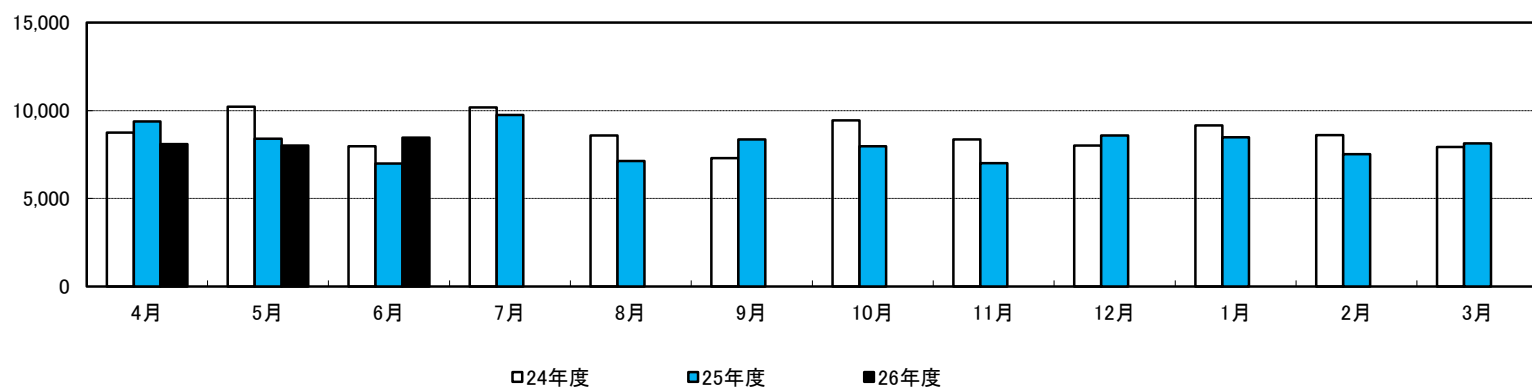
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	11,079	10,976	10,999	11,093	11,056	11,030	10,939	10,998	11,117	10,957	11,026	10,835	11,009
25年度	10,792	10,755	10,871	10,817	10,818	10,915	10,855	10,804	10,934	10,780	10,832	10,689	10,822
26年度	10,565	10,446	10,506										10,506
前月比 (%)	△1.2	△1.1	+0.6										—
前年同月比 (%)	△2.1	△2.9	△3.4										—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

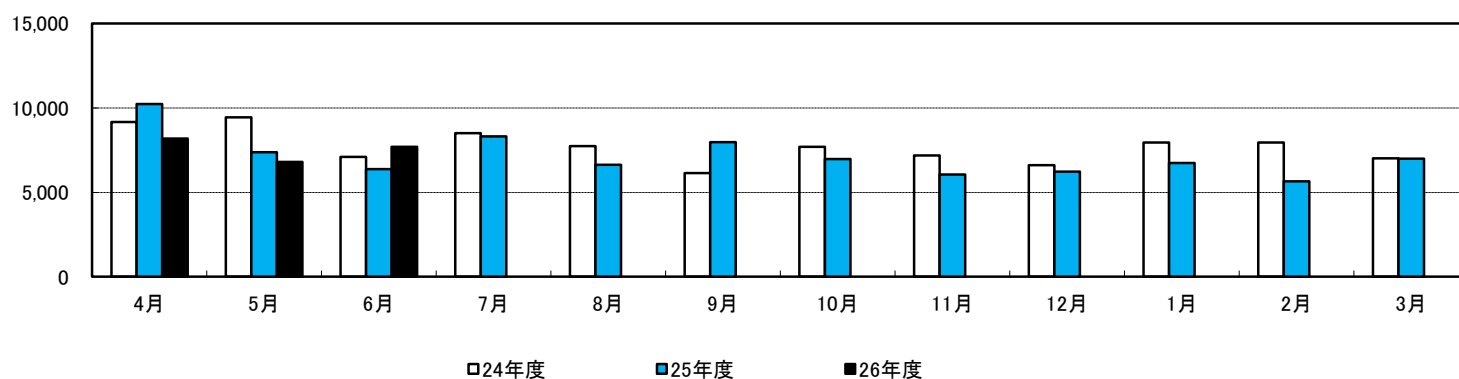
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	8,743	10,224	7,974	10,179	8,591	7,295	9,436	8,348	8,011	9,157	8,605	7,919	8,707
25年度	9,374	8,387	6,983	9,741	7,132	8,346	7,966	7,001	8,591	8,478	7,509	8,122	8,136
26年度	8,084	8,006	8,465										8,185
前月比(%)	△0.5	△1.0	+5.7										—
前年同月比(%)	△13.8	△4.5	+21.2										—

三井住友銀行豊岡支店 集計

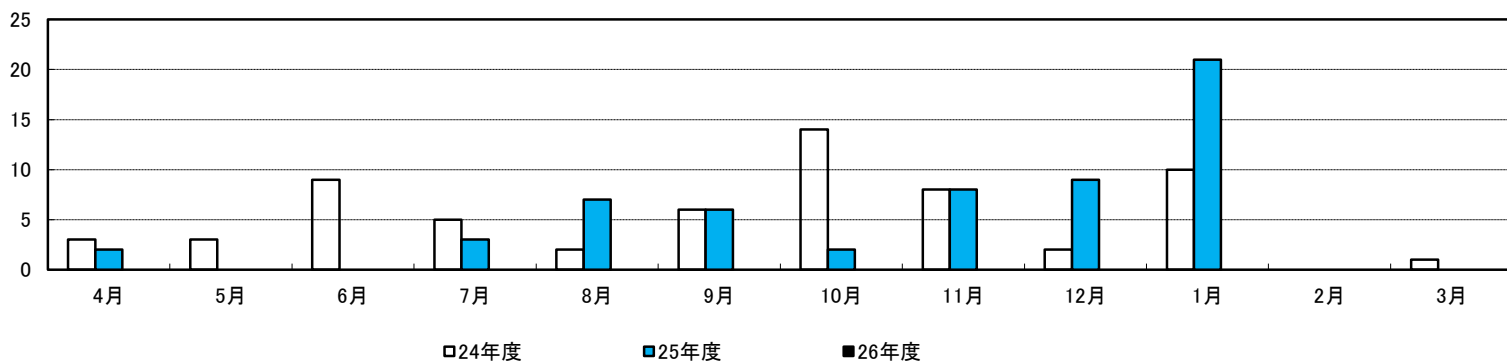
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	9,153	9,443	7,088	8,493	7,734	6,137	7,685	7,176	6,598	7,950	7,945	7,008	7,701
25年度	10,223	7,371	6,372	8,300	6,631	7,960	6,975	6,065	6,233	6,732	5,644	6,998	7,125
26年度	8,174	6,801	7,701										7,559
前月比(%)	+16.8	△16.8	+13.2										—
前年同月比(%)	△20.0	△7.7	+20.9										—

三井住友銀行豊岡支店 集計

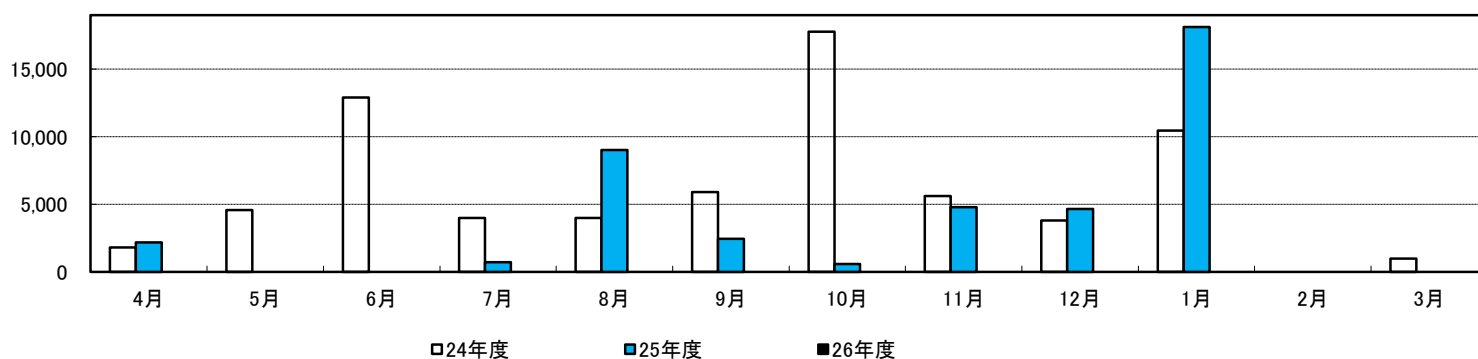
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	3	3	9	5	2	6	14	8	2	10	0	1	63
25年度	2	0	0	3	7	6	2	8	9	21	0	0	58
26年度	0	0	0										0

三井住友銀行豊岡支店 集計

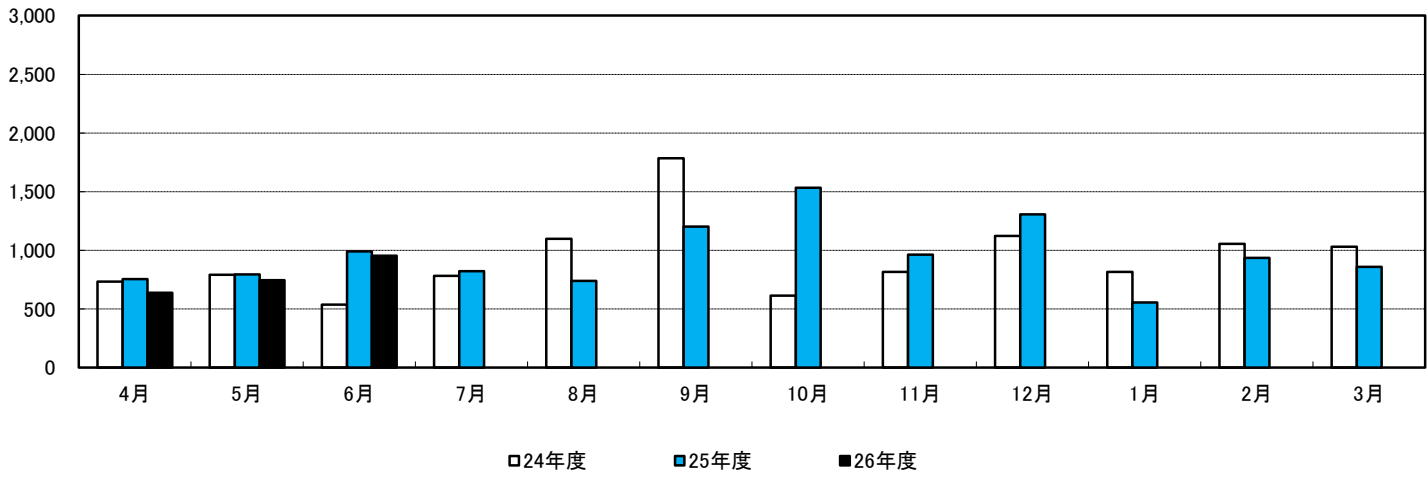
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	1,816	4,594	12,902	4,004	3,990	5,906	17,756	5,620	3,800	10,459	0	1,000	71,847
25年度	2,200	0	0	725	9,010	2,470	606	4,791	4,666	18,119	0	0	42,587
26年度	0	0	0										0

三井住友銀行豊岡支店 集計

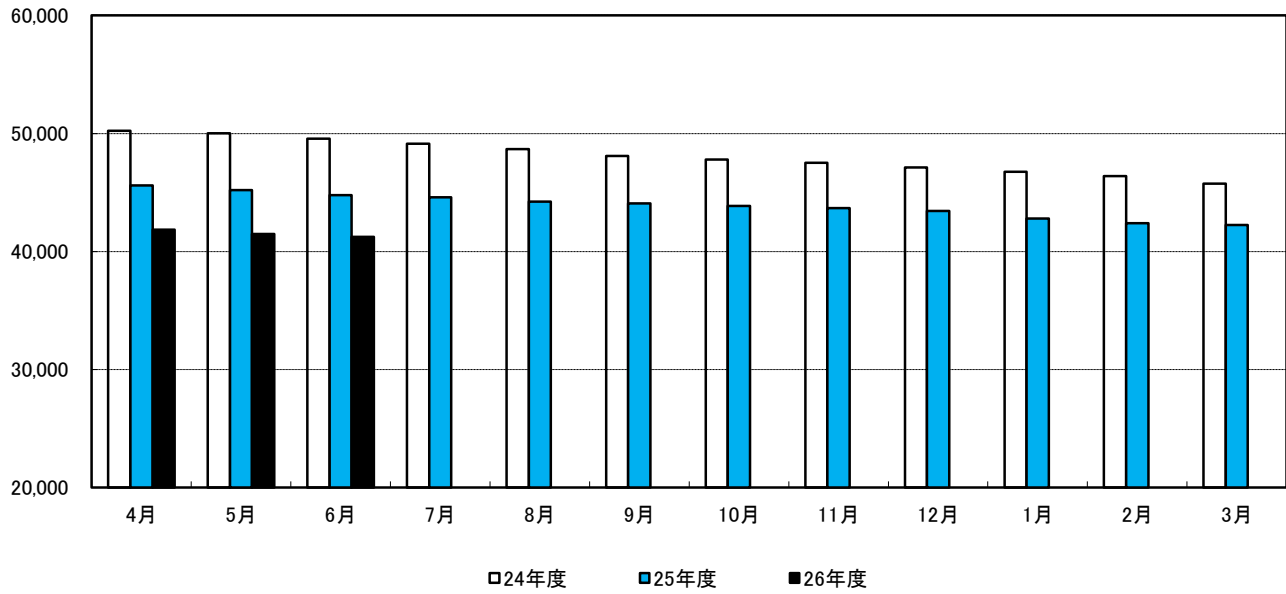
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	734	792	535	783	1,096	1,785	614	816	1,121	814	1,055	1,030	869
25年度	753	793	989	821	738	1,203	1,532	961	1,307	555	936	858	931
26年度	637	746	954										779
前月比 (%)	△25.8	+17.1	+27.9										—
前年同月比 (%)	△15.4	△5.9	△3.5										—

出典: 兵庫県信用保証協会「信用保証月報」

信用保証債務残高(百万円)

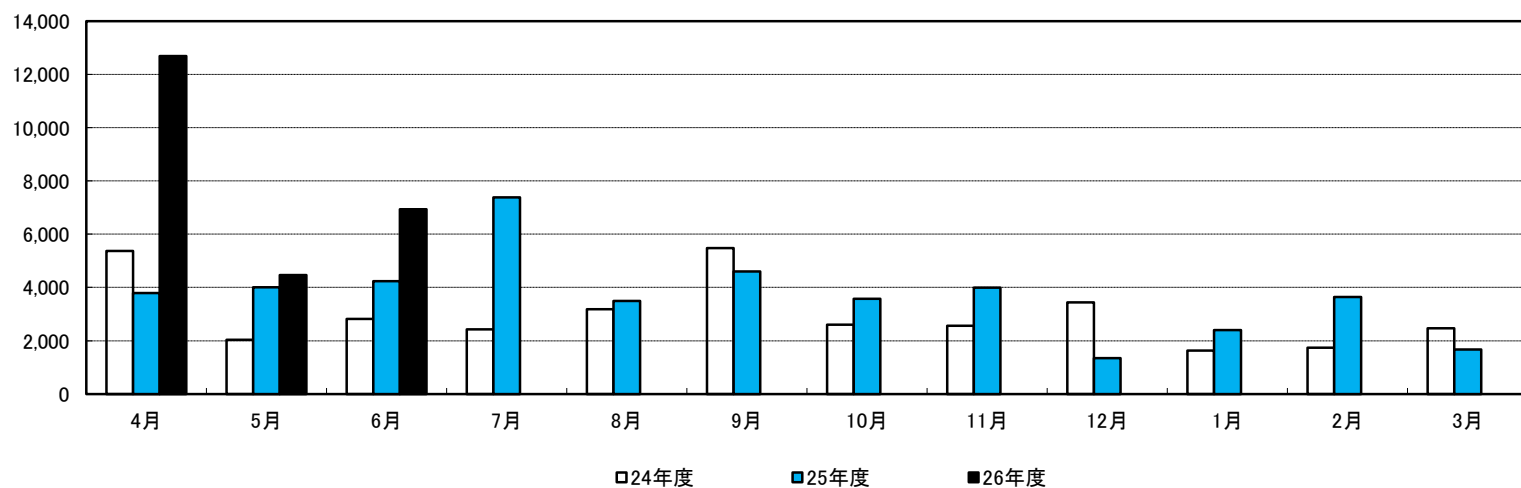


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	50,240	50,003	49,554	49,144	48,664	48,089	47,787	47,504	47,111	46,746	46,396	45,761	53,346
25年度	45,585	45,189	44,780	44,583	44,224	44,088	43,869	43,688	43,440	42,787	42,410	42,250	48,083
26年度	41,866	41,472	41,254										41,531
前月比 (%)	△0.91	△0.94	△0.53										—
前年同月比 (%)	△8.16	△8.23	△7.87										—

出典:兵庫県信用保証協会「信用保証月報」

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

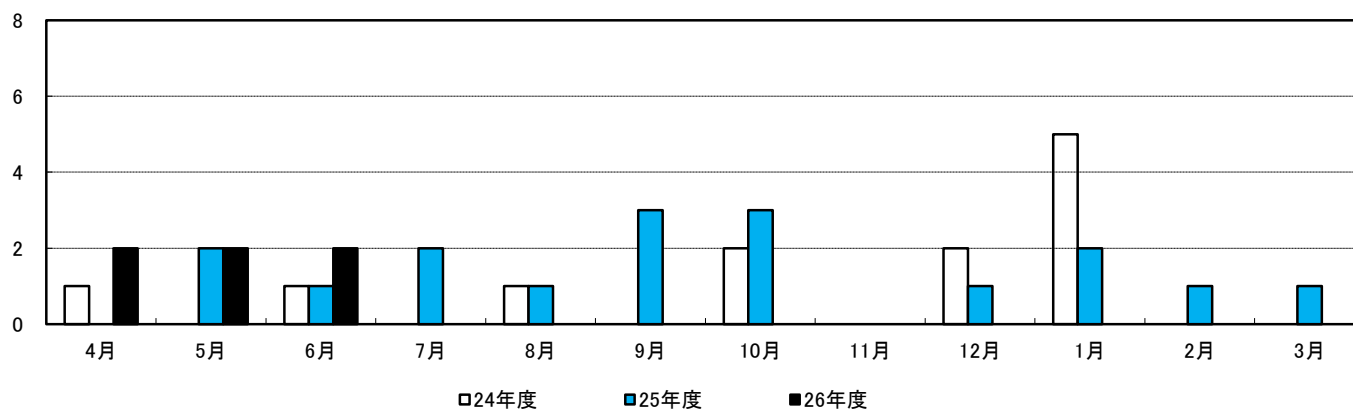


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
24年度	5,374	2,040	2,812	2,428	3,176	5,479	2,607	2,555	3,434	1,625	1,734	2,463	3,007
25年度	3,789	4,005	4,241	7,386	3,496	4,599	3,573	3,995	1,350	2,394	3,644	1,666	2,977
26年度	12,691	4,465	6,932										8,029
前月比 (%)	+661.8	△64.8	+55.3										—
前年同月比 (%)	+234.9	+11.5	+63.5										—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

5 企業倒産

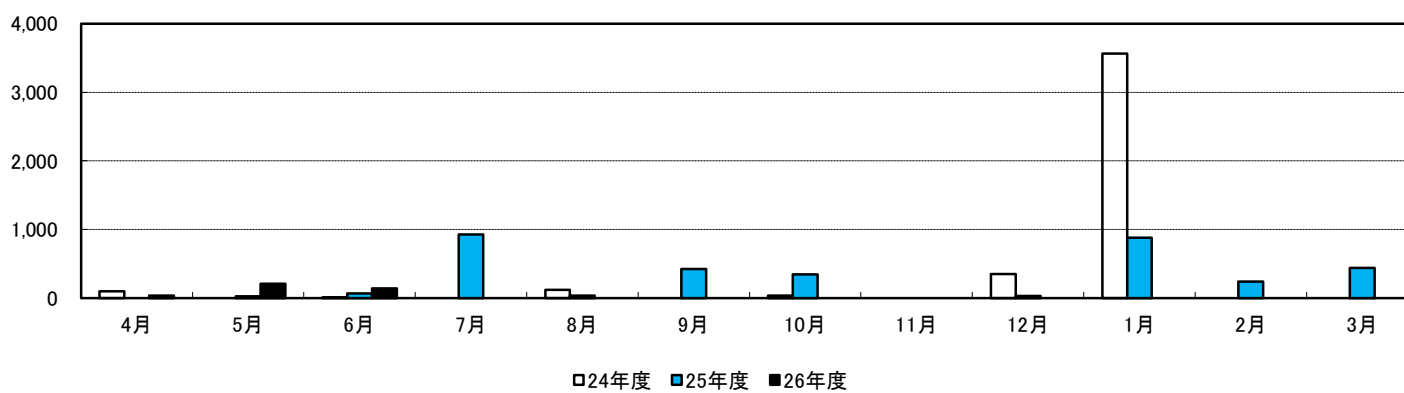
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	1	0	1	0	1	0	2	0	2	5	0	0	12
25年度	0	2	1	2	1	3	3	0	1	2	1	1	17
26年度	2	2	2										6

出典：(株)東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



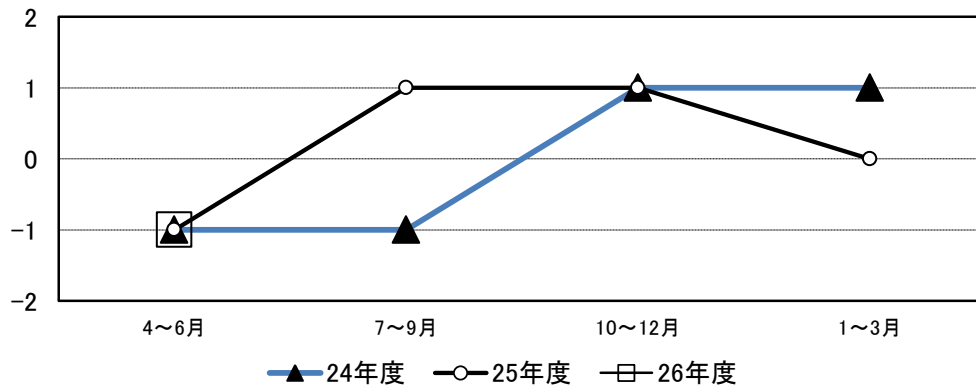
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	100	0	10	0	123	0	40	0	351	3,563	0	0	4,187
25年度	0	25	70	930	40	426	347	0	31	880	240	439	3,428
26年度	40	210	142										392

出典：(株)東京商工リサーチ神戸支社

6 地場産業(豊岡かばん)

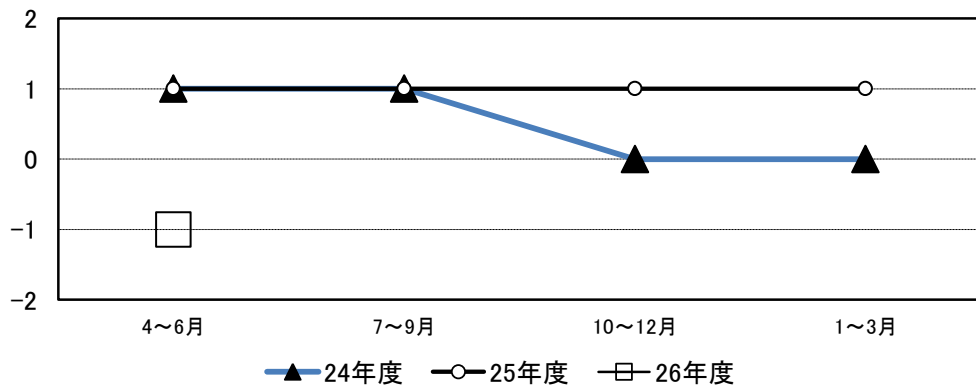
豊岡かばん 売上高 (前期比)

- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない



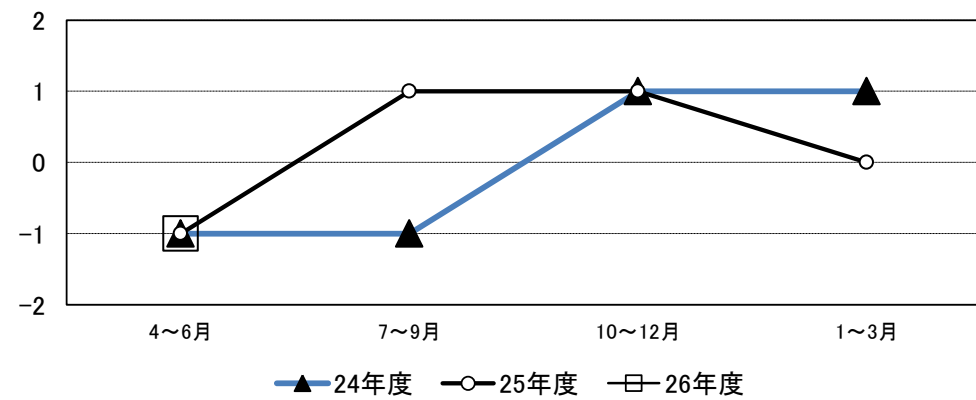
豊岡かばん 売上高 (前年同期比)

- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない

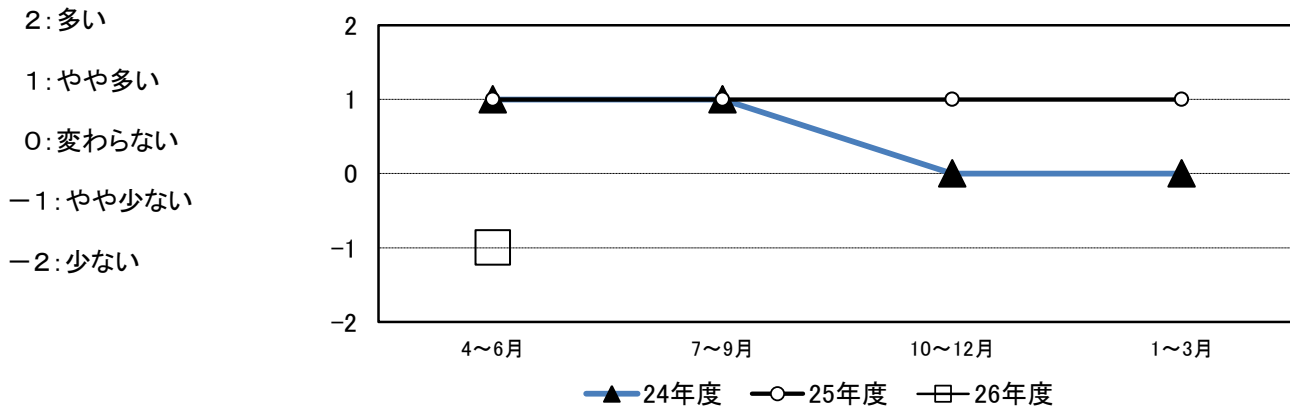


豊岡かばん 生産量 (前期比)

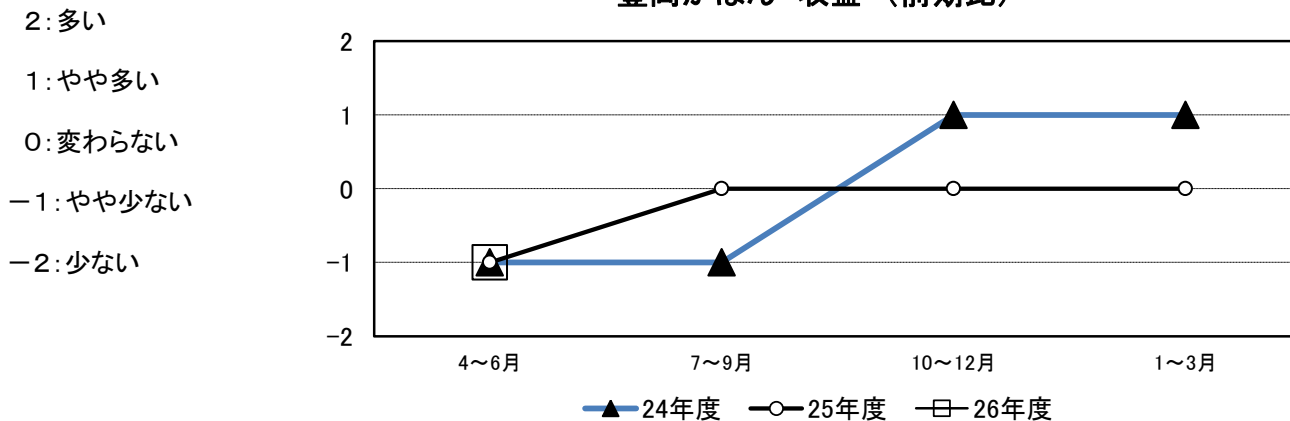
- 2: 多い
- 1: やや多い
- 0: 変わらない
- 1: やや少ない
- 2: 少ない



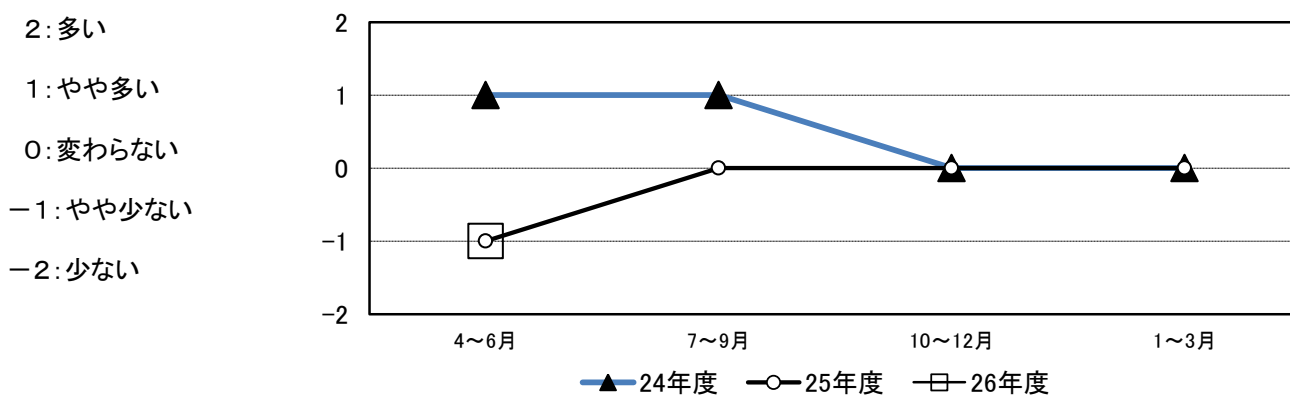
豊岡かばん 生産量（前年同期比）



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期（平成26年1月～3月）、並びに前年同期（平成25年4月～6月）と比べて、売上高、生産量、収益は全てやや少ない。
売上高、生産量、収益について、4月からの消費増税（8%）の影響が若干ある。

豊岡鞆協会 回答

7 その他

【建設業】

前期(平成26年1月～3月)、並びに前年同期(平成25年4月～6月)と比べ、民間工事の受注、完成が増加したため売上高と収益が増加傾向となった。受注高は横ばい。

景気動向を今後も注視しながら、地方の活性に期待したい。

前期(平成26年1月～3月)、並びに前年同期(平成25年4月～6月)と比べ、平成26年4月からの消費税増税に伴う反動により、売上高と収益は減少。公共工事の増加に伴い、受注高は増加。

国内景気の先行きは、消費税率引き上げに伴う影響が懸念されるものの、緩やかな回復を続けていくと思われる。

一方で、当地域経済は少子高齢化や人口減少といった構造変化の影響を受け、厳しい状況が続くことが予想される。

住宅関連部材の製造・販売についても、上述の理由により個人消費量は伸び悩み、厳しい状況が予想される。

【小売業】

前期(平成26年1月～3月)、並びに前年同期(平成25年4月～6月)と比べ、売上高、収益ともに横ばい。

城崎温泉や出石のような観光地へ行く旅行者とは違う旅行者が増えていくと思われるが、来客が売上に結びつくのは厳しい。

【水産業】

前期(平成26年1月～3月)、並びに前年同期(平成25年4月～6月)と比べ、売上高、入荷量、収益は全て少ない。

加工用魚類の入荷はほとんどない状態。今後も各地の漁獲は減少が見込まれる。